

第 11 号様式(第 7 条・第 18 条第 1 項)

未支給の補償請求・申請書
未支給の福祉事業

(実施機関の職氏名)			請求(申請)年月日	年 月 日
			請求(申請)者の住所 氏 名	印
次の未支給の補償(福祉事業)の支給を請求(申請)します。			死亡した受給 権者との続柄	
1 死亡した 受給権者	氏 名			
	死亡年月日	年 月 日		
2 未支給の 補 償	種 類	(年金の補償のときは第 年金証書の番号 号)		
	請求金額			
3 未支給の 福祉事業	種 類			
	請求金額			
4 添付する書類その他の 資料名				

5 送金 希望 の 場合	振込先金 融機関名	銀行	支店	受 理	年 月 日		
	預金科目	普通預金	当座預金	決 定	年 月 日		
	口座番号				支 払	年 月 日	
	口 座 名 義 人	住所				補 償 決 定 金 額	円
		氏名					福祉事業

(注意)

- 1 この請求(申請)書は、未支給の補償(傷病補償年金を除きます。)及び福祉事業を請求(申請)する場合に用いてください。
- 2 請求(申請)者は、印の欄には記入しないでください。また、該当するにレ印を記入してください。
- 3 この請求書には、次の書類を添付してください。ただし、請求者が、未支給の補償と併せて、遺族補償又は葬祭補償を請求する場合は、当該遺族補償又は葬祭補償を請求するために提出すべき書類と同じ書類については、添付する必要はありません。
 - (1) 死亡した受給権者の死亡診断書、死体検案書、検視調書その他死亡した受給権者の死亡を証明する書類又はその写し
 - (2) 未支給の補償が遺族補償年金以外の補償であるときは、次の書類
 - ア 請求者と死亡した受給権者との続柄に関する市区町長村長の発行する証明書
 - イ 請求者が受給権者の死亡の当時その者と生計を同じくしていた事実を認めることのできる書類
 - ウ 請求者が、婚姻の届出をしていないが、受給権者の死亡の当時事実上婚姻関係と同様の事情にあったときは、その事実を認めることのできる書類
 - (3) 請求者が、配偶者以外の者であるときは、他に先順位者のないことを証明する書類
 - (4) 死亡した受給権者が、この請求に関する未支給の補償分について請求をしていなかったときは、その請求を行うこととした場合に必要な書類
- 4 この申請書には、3(1)、3(2)ア、イ、ウ、3(3)及び3(4)の書類に相当する書類を添付してください。ただし、補償又は福祉事業の請求又は申請のため、この申請書の提出前に既に提出されている書類と同じ書類については、添付する必要はありません。
- 5 署名することにより、氏名の記入及び押印に代えることができます。

(A4)